

2 資料編

事業・取組一覧

施策体系	事業・取組名	所管課	ページ
基本的方向性1 自ら学び、共に生きる力を培う学びの推進			28
基本施策1-1 自ら学ぶ喜びを実感できる学習活動の推進			28
1-1-1	「さっぽろっ子『学ぶ力』の育成プラン」の推進	教育課程担当課	30
1-1-1	課題探究的な学習に係るモデル研究の推進	学びのプロジェクト担当課	30
1-1-1	「算数にーごープロジェクト」の推進	教育課程担当課	31
1-1-1	「札幌市教育研究推進事業」の充実	教職員育成担当課	31
1-1-1	市立高等学校の連携による特色ある科目履修の推進	学びのプロジェクト担当課	32
1-1-2	市立幼稚園等における実践研究の推進	幼児教育担当課	32
1-1-2	幼児教育の質的向上を図るための研修の充実	幼児教育担当課	33
1-1-2	幼保小連携の推進	幼児教育担当課	33
1-1-2	市立幼稚園の在り方に係る検討	幼児教育担当課	34
1-1-3	「さっぽろっ子『健やかな体』の育成プラン」の推進	教育課程担当課	34
1-1-3	オリンピック・パラリンピック教育の推進	教育課程担当課	35
1-1-3	中学校運動部活動における外部人材の活用	児童生徒担当課	35
1-1-3	「雪」に関する学習活動の推進	教育課程担当課	36
1-1-3	食に関する指導の推進	学校給食課	36
1-1-3	学校保健の充実	教育推進課	37
1-1-4	青少年科学館における理科教育の充実	生涯学習推進課	37
1-1-4	「観察実験アシスタント」の活用	教育課程担当課	38
1-1-4	観察・実験を中心とした研修の充実	教職員育成担当課	38
1-1-5	小・中学校における進路探究学習の充実	教育課程担当課	39
1-1-5	市立高等学校における進路探究学習の充実	教育課程担当課	39
1-1-5	特別支援学級・特別支援学校における進路探究学習の充実	学びの支援担当課	40
1-1-6	「読書」に関する学習活動の推進	教育課程担当課	40
1-1-6	情報教育の充実	教育課程担当課・学校支援課	41
1-1-6	生涯学習関連施設における体験学習の充実	生涯学習推進課	41
基本施策1-2 共に生きる喜びを実感できる学習活動の推進			42
1-2-1	道徳教育の充実	児童生徒担当課	43
1-2-1	子どもを共感的に理解するための教員研修等の充実	教職員育成担当課	43
1-2-2	民族・人権教育の推進	教育課程担当課	44
1-2-2	性に関する指導の充実	教育課程担当課	44
1-2-2	子どもの権利の理念を生かした教育活動の推進	教育課程担当課	45
1-2-2	ボランティア活動等の体験的な学習の充実	教育課程担当課	45

第3章 点検・評価の結果

施策体系	事業・取組名	所管課	ページ
1-2-2	自然体験活動の充実	生涯学習推進課	46
1-2-2	障がいのある子どもとない子どもとの交流及び共同学習の充実	学びの支援担当課	46
1-2-3	「環境」に関する学習活動の推進	教育課程担当課	47
1-2-3	平和に関する学習の推進	教育課程担当課	47
基本施策1-3 ふるさと札幌のよさを生かした、豊かな創造力を育む学習活動の推進			48
1-3-1	「ふるさと札幌」を学ぶ機会の充実	教育課程担当課	49
1-3-1	文化・芸術体験の充実	教育課程担当課	49
1-3-2	国際理解に関する体験的な活動の推進	教育課程担当課	50
1-3-2	英語専門教師による小学校の英語教育推進体制の充実	教育課程担当課	50
1-3-2	外国語指導助手(ALT)活用	教職員育成担当課	51
基本施策1-4 特別支援教育の充実			52
1-4-1	特別支援教育に関する学校支援の充実	学びの支援担当課	53
1-4-1	特別な教育的ニーズに応じた外部人材の活用	学びの支援担当課	53
1-4-1	特別支援学校の教育内容の充実	学びの支援担当課	54
1-4-1	通級による指導の充実	学びの支援担当課	54
1-4-1	「個別的教育支援計画」の活用による支援の充実	学びの支援担当課	55
1-4-1	特別支援教育に関する研修の充実	教育相談担当課	55
1-4-2	幼児教育相談の充実	教育相談担当課	56
1-4-2	特別支援教育に関する私立幼稚園等への支援	教育相談担当課	56
1-4-2	教育相談の充実	教育相談担当課	57
1-4-2	知的障がい者のための成人学級の推進	生涯学習推進課	57
基本施策1-5 生涯にわたる継続的・自発的な学習活動の推進			58
1-5-1	「さっぽろ市民カレッジ」の充実	生涯学習推進課	59
1-5-1	「ちえりあ市民講師バンク」の充実	生涯学習推進課	59
1-5-1	「札幌市図書・情報館」のサービスの充実	利用サービス課	60
1-5-1	図書館による情報提供の充実	利用サービス課	60
1-5-1	図書館における講演会・図書展示等の充実	利用サービス課	61
1-5-1	子どもが読書に親しむきっかけづくりの充実	利用サービス課	61
基本施策1-6 一貫性・連続性のある教育活動の充実			62
1-6-1	小中連携・一貫教育の推進	教育推進課・教育課程担当課	63
1-6-1	中高接続の推進	教育課程担当課	63
1-6-1	校種間の人事交流の推進	教職員課	64

施策体系	事業・取組名	所管課	ページ
基本的方向性2 多様な学びを支える環境の充実			65
基本施策2-1 安全・安心で豊かな教育環境づくり			65
2-1-1	計画的な学校施設の維持・更新	学校施設課	66
2-1-1	小学校を中心とした公共施設の複合化の推進	学校施設課	66
2-1-1	学校規模の適正化の推進	学校配置マネジメント担当課	67
2-1-2	特別支援学級の拡充・整備	学びの支援担当課	67
2-1-2	小・中学校等における医療的ケア実施体制の充実	学びの支援担当課	68
2-1-3	学校図書館を支える人材の資質・能力の向上	利用サービス課	68
2-1-3	学校図書館の地域開放の推進	生涯学習推進課	69
2-1-4	給食提供における安全対策の充実	学校給食課	69
2-1-5	安全教育の充実	児童生徒担当課	70
2-1-5	登下校時の安全管理	児童生徒担当課	70
2-1-5	緊急時における家庭等への迅速な情報提供	児童生徒担当課	71
2-1-5	災害時における対応力の向上	総務課	71
基本施策2-2 生涯学習を支える環境づくり			72
2-2-1	生涯学習関連施設における環境整備	生涯学習推進課	73
2-2-1	図書館を活用した身近な地域における生涯学習環境の充実	生涯学習推進課	73
2-2-1	ICTを活用した図書館サービスの充実	調整担当課	74
基本施策2-3 教職員が力を発揮できる環境づくり			75
2-3-1	管理職研修等の充実	教職員育成担当課	76
2-3-1	教員採用制度の充実	教職員課	76
2-3-1	教職経験に応じた研修の充実	教職員育成担当課	77
2-3-1	企業等への長期研修の推進	教職員育成担当課	77
2-3-2	勤務時間に関する意識改革と事務負担の軽減	労務担当課	78
2-3-2	教職員相談室の運営	労務担当課	78
2-3-2	ICTを活用した校務支援の充実	学校支援課	79
2-3-2	相談支援パートナーの活用	教育相談担当課	79
2-3-2	スクールカウンセラーの活用	児童生徒担当課	80
2-3-2	スクールソーシャルワーカーの活用	児童生徒担当課	80
2-3-2	帰国・外国人児童生徒への日本語教育支援	教育課程担当課	81
2-3-2	ICT機器・デジタル教材等の整備	学校支援課	81
2-3-2	「市立高校コンシェルジュ」の活用	学びのプロジェクト担当課	82

第3章 点検・評価の結果

施策体系	事業・取組名	所管課	ページ
基本施策2-4	学びのセーフティネットの充実		83
2-4-1	学校における教育相談体制の充実	教育相談担当課	84
2-4-1	悩みやいじめに関する実態把握	児童生徒担当課	84
2-4-1	子どもに関する様々な相談への対応	児童生徒担当課	85
2-4-1	教育支援センターにおける支援の充実	教育相談担当課	85
2-4-1	ネットトラブル等対策の推進	児童生徒担当課	86
2-4-1	市立札幌大通高等学校における支援の充実	学びのプロジェクト担当課	86
2-4-1	公立夜間中学の運営	学びのプロジェクト担当課	87
2-4-2	就学援助	教育推進課	87
2-4-2	奨学金	教育推進課	88
2-4-2	小・中学生の遠距離通学に係る定期料金の助成	教育推進課	88
2-4-2	高等学校等生徒の通学に係る交通費の助成	教育推進課	89
基本施策2-5	教育の情報化の推進		90
基本的方向性3	市民ぐるみで支え合う仕組みづくり		91
基本施策3-1	園・学校と家庭、地域が支え合う仕組みづくり		91
3-1-1	地域学校協働活動の推進	生涯学習推進課	92
3-1-1	学校運営協議会制度の導入に係る検討	学びのプロジェクト担当課	92
3-1-2	園・学校におけるボランティア等の活用	教育課程担当課	93
3-1-3	家庭教育支援の充実	生涯学習推進課	93
3-1-3	幼児期の教育に関する保護者等への支援	教育相談担当課	94

成果指標について

○ 指標設定の基本的な考え方

基本計画《改定版》では、教育アクションプラン（後期）の進行管理の参考とするため、成果指標を設定しました。成果指標の設定に際しては、基本施策ごとに、市民への分かりやすさを考慮したほか、該当する基本施策において代表的（象徴的）であるかといった要素などを加味しています。

○ 数値の説明

▶（※）を付した指標…目標値は小5・中2としていますが、当初値及びR1年度の数値は、小6・中3を対象とした全国学力・学習状況調査の質問紙調査で把握した数値を掲載しています。

- ▶ (★)を付した指標…R 5年度の数值は、変更後の成果指標を用いています。
- ▶ 当初値…H30年10月までに把握できた数值（調査時期の都合上、H29年度の数值を当初値とした指標もあります。）
- ▶ 目標値…R 5年度までに到達を目指す数值
なお、目標値は、教育アクションプラン（前期）における成果指標の動向や、全国的な動向、関連する施策や事業の特性などを勘案した上で、努力目標的要素も加味して設定しています。
- ▶ 達成区分…数值の変動の幅にかかわらず、R 5年度の数值が、当初値から目標値に対し、どのように動いたかを示しています。
達成区分：「◎」到達した「➤」近づいた「―」変わらない「✕」遠ざかった

【事業・取組評価について】

○ 各項目の説明

- ▶ 施策体系コード…左から、「基本的方向性-基本施策-施策」の数字を示しており（施策体系については、P10参照）、複数の施策に位置付けられている事業・取組は「再掲」欄に、該当する施策体系コードを記載しています。
- ▶ 主な対象範囲
就 学 前：就学前教育（就学前の子ども）
小 中：義務教育（小・中学校の在籍者）
高 ：高等学校教育（高等学校の在籍者）
生涯学習：生涯学習（幼児から高齢者までのあらゆる年代の人）